

職員が増えました

15人体制でスタートした26年度ですが、1か月間過ごしてみて、やっぱり最低あと1人の職員はほしいということになりました。

今年度の収入と支出の大きなところを再検討し、補正予算を組み直してみました。なんとか、あと1人の職員を雇用するだけの力がありそうでしたので、本部の常務にお願いをすることにしました。

補正予算書をいろいろと検討していただき、なんとか認めてもらうことができました。本日付の採用ということで、生活介護のばらグループに入ってもらいます。ばらにおられた志岐さんには、花心を中心に全体的な動きもお願いすることにしました

そうそう、まだ誰が採用されたかは書いていませんでしたが、以前、学苑で働いておられた高本さんに来ていただきます。学苑の様子もご存知ですし、利用者さんとの関係もできていますので、安心してお願いしました。

懇親会時にはご紹介できますので、今後ともよろしく申し上げます。

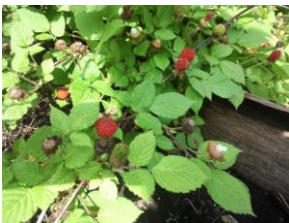


木工室の改修工事が始まります

ばらグループの活動場所が狭く、不自由な思いをさせていました。昨年度末から木工室を利用するようにしましたが、ちょっと使いづらいということもあり、今年度の予算で改修をすることにしていました。やっと24日(土)から改修工事に入り、28日(水)には終わる予定です。あくまでも予定です。

さくらグループ前の廊下にパーテーションを設置し、木工室床のセメントをならしてクロスを張ります。さらに、蛍光灯を4基取り付けるという工事ですが、安心して活動できる部屋になるのではと思っています。これを機に、木工室にあった各種機械や倉庫等も場所を変えたりして整理していきます。

多少の段差が残りますが、これから予算とにらめっこしながら、少しずつ解消していくことができたらと思っています。



おいしそうな野いちご

先週は熊本城を紹介しましたが、あんまり驚かれることでもなかったでしょうか。であれば、学苑内に古墳があることもご存知でしたよね。職員や利用者の出入り口の所にこじんまりとフェンスで囲ってありますけど、ちょっとびっくりしました。学苑の駐車場の所からは、ちょっと大きな古墳も見えますが。実は、私は地元の京陵中学校時代に、花園で出土した須江式土器の発掘調査に参加したことがあります。郷土史研究会のメンバーでしたので。

今回は「野いちご」を紹介するつもりで準備していたのですが、スペースがなくなってきました。それも知っているよっておっしゃるかもしれませんがね。食堂の裏や電圧交換機の近くにあるのですが、昼休みにこっそりと食べてニヤリとしている利用者さんがおられました。利用者さんだけではなく職員もおいしそうに食べていました。昔はあちこちで見つけれられたものですが、最近ではなかなか貴重なものになってきています。これもまた、大事にしていきたいと思っています。